学校番号	3005

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	2	第３学年 （工学系）	All Aboard! Communication English Ⅲ（東京書籍）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（２単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
前もって準備した上で身近なことについて簡単なやりとりをしたり、自分のことについて述べることができる。	コミュ英Ⅲ 自分の考えや気持ちを伝える等の活動の観察	簡単な語や基礎的な表現を用いて複数の文を書くことができる。	コミュ英Ⅲ 定期考査	ゆっくり話してもらえば、身近なことに関する話や指示を理解することができる。	コミュ英Ⅲ ＣＤを聞いてリピーティング、ペアリーディング等の活動の観察	基本的な語句や表現から構成される英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。	コミュ英Ⅲ 定期考査 音読チェック

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Bring Me Good Luck! （幸運を招く猫） （８時間）	招き猫についての紹介を読み，その由来を理解する。(分野：伝統文化，日常生活）過去完了形：＜had＋過去分詞＞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する）
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 You Are What You Eat （野菜で笑顔に） （８時間）	野菜スイーツパティシエの柿沢安耶さんについて読み，「食」について考える。 （分野：食文化，日常生活，健康） 未来進行形： ＜will＋be＋動詞の ing 形＞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する）
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 3 The Power of music （戦火を超えた歌） （８時間）	『リリー・マルレーン』という歌を通し，戦場という極限状態において音楽の持った意味を考える。(分野：異文化理解，芸術「音楽」，平和) 仮定法過去	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する）
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 The Natural Treasures of Ogasawara （固有種の楽園） （８時間）	世界自然遺産となった小笠原諸島について読み，その直面する問題について考える。 （分野：自然科学「環境問題」，地域，世界自然遺産）否定表現（not ～ any; hardly, scarcely など）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する）
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 5 A Door to the Past （よみがえる古代エジプト） （８時間）	古代史の解明に大きな役割を果たしたロゼッタ・ストーンの解読にいたる経緯や，ヒエログリフの特徴について理解する。 （分野：歴史，考古学，言語，異文化理解）無生物主語	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する）
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 A Vision for Green Energy （明日のエネルギーを求めて） （８時間）	日本とスウェーデンのエネルギー資源利用の比較についてのプレゼンテーションを読み，理想的なエネルギー資源の活用について考える。 （分野：社会科学「環境問題」，地域，国際理解） 比較表現 （倍数表現）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する）
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 7 The Story of Ruby Bridges（平等へのかけ橋） （８時間）	ルビー・ブリッジズさんの経験と彼女がアメリカの公民権運動に与えた影響について理解し考える。 （分野：人種問題，人権と平和，歴史，人物）過去分詞を使った分詞構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する）
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Reading 1 The Wizard of Oz （８時間）	[題材内容] 物語を読み，登場人物の心情や場面の展開を理解する。 [言語活動] 物語の場面を理解し，登場人物の気持ちを考えながら聞き手に伝わるよう暗唱する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する）
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Reading 2 Table for Two （８時間）	[題材内容] 物語を読み，かけがえのない出会いについて考える。 [言語活動] 出来事の展開や状況の変化がわかるように音読する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 （テスト時は、１クラスに教員２人を配置する）
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない）	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	（本単元では設定しない）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・自分の考えや気持ちを伝える表現（hope[that]S'+V'～など）の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。